

18. 老人福祉施設、老人保健施設における 感染対策に関する研究

—ノロウイルス等の感染性胃腸炎対策として手指衛生を検討する—

○代表者名 安土 守子（旧所属 金沢市保健所 現所属 金沢市泉野福祉健康センター）
共同研究者名 大松 由紀子、加藤 一恵、今村 恵子（金沢市保健所）
安部 俊男（旧所属 金沢市保健所）、橋 典孝（金沢春日ケアセンター）
渡部 礼二（わたなべ小児科）

1. はじめに

高齢者施設は、感染症に対する抵抗力が弱い高齢者が集団で生活する場であるため、施設内で感染症が一旦発生すると集団感染を起こすリスクが高い。

高齢者施設においても医療施設と同様に、感染症を予防する体制を整備し、平常時から対策を実施するとともに、感染症発生時に適切な対応を図らなければならない。

金沢市でも高齢者施設の増加に伴い、集団感染の報告が多く、重症化しやすい傾向にある。

感染防止の基本は、手洗いや手指消毒剤による手指衛生であり、手指を介して微生物の伝播を防ぐために、最も効果があると言われているが、遵守が難しい。

そこで、今回は高齢者施設のうち、入居系の老人福祉施設、老人保健施設での感染対策の実態と感染対策の基本となる手洗いを中心に把握・分析し、感染拡大防止の方法を検討することとした。

2. 調査方法

(1) 感染対策に関するアンケート

市内老人福祉施設 26 カ所、老人保健施設 11 カ所の合計 37 カ所の感染対策の中心を担っている看護師を対象に、感染対策の実態を把握するため実施した。

- 内容： ① 組織、管理、研修体制に関すること
② 感染対策に関すること
③ 手洗いに関すること

期間： 平成 24 年 6 月

(2) 手洗い実技研修

希望のあった 5 カ所の老人福祉施設、老人保健施設に出向き実施。2 回 1 コースとし、1 回目の研修会の 4 か月後に同様の内容で 2 回目を実施した。研修対象者を各施設とも、1 フロアの職員 20 人程度とした。

- 内容： ① 正しい手洗いに関する講義
② 演習及び手洗いチェックシートの記入
蛍光塗料を手に塗り、石けんと流水による手洗いをした後、手洗いチェッカーで洗い残した汚染部位を目視で確認する。各自が手洗いチェ

ックシートに汚染部位のマーキング及びアンケートを記入する。

期間：平成24年10月～平成25年4月

3. 結果

(1) 感染対策に関するアンケート（37カ所から回答）

- ① 感染対策委員会は全施設で定期的を開催している。また、感染対策マニュアルを作成し、スタッフに周知している。感染対策に関する職員研修は定期的、計画的に行われているが、新規採用者に対する研修は不十分と答えた施設が4カ所あった。
- ② 集団感染を疑うべき基本ラインが設定されている施設は32カ所、施設内の有症者のデータ収集・分析がされている施設は28カ所だった。
- ③ 手洗い方法を職員に周知していると答えた施設は33カ所であった。

(2) 手洗い実技研修

手洗い実技研修の1回目、2回目とも手洗いチェックシートに記入のあった者は115人で、職種の内訳は、介護士83人、看護師9人、栄養士・調理師10人、相談員など13人であった。

① 施設での手洗い研修の受講

「受講あり」は45人（39.1%）「受講なし」は38人（33.0%）、「未記入」は32人（27.8%）であった。3割が「受講なし」と回答した。

② 手洗いに対する意識「日常の手洗い」（図1）

日常の手洗いについて「いつも行う」は、1回目76人（66.1%）2回目76人（66.1%）、「ほぼ行う」は、1回目34人（29.6%）2回目38人（33.0%）、「あまり行わない」は、1回目5人、2回目1人だった。1回目、2回目の変化はなかった。

③ 手を洗わない理由（複数回答）（図2）

日常の手洗いを「いつも行う」と回答した者を除く、「ほぼ行う」「あまり行わない」と回答した者は、1回目39人、2回目39人だった。手を洗わない理由は「わかっているけど、つつい」が1回目22人、2回目24人と最も多く、次いで「手が荒れるから」が1回目11人、2回目10人「時間がない」「忙しいから」の順であった。「手指消毒液を使うから」と回答した者もいた。

④ 手を洗うタイミング（図3）

入居者の直接ケアに携わる介護士と看護師について、ケアの前後での手洗いについて比較した。トイレ介助後は88人（95.7%）、おむつ交換後は87人（94.5%）が「手を洗う」と答えた。口腔ケア前は49人（53.3%）、口腔ケア後は71人（77.2%）が「手を洗う」と答えた。食事介助についても口腔ケアとほぼ同様であった。1回目、2回目とも変化はなかった。

⑤ 手洗い後の自己評価 (図 4)

「汚い・やや汚い」は、1回目 91人 (79.1%) だったが、2回目 63人 (54.8%) に減少した。「きれい・ややきれい」は、1回目 8人 (7.0%) だったが、2回目 29人 (25.2%) に増加した。

⑥ 手洗い後の洗い残し (図 5)

手のひらよりも手の甲に汚れが多く残り、親指、人指し指、手首に洗い残しが目立った。1回目より2回目の方が洗い残しは少なかった。

図 1 日常の手洗い (n=115)

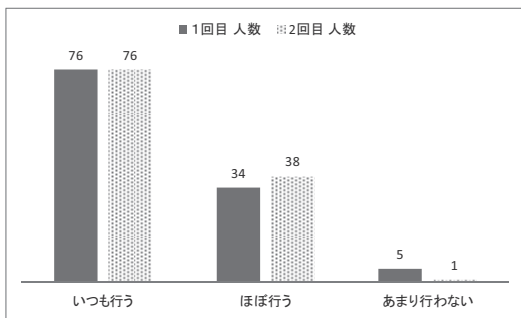


図 2 手を洗わない理由 (複数回答 n=39)

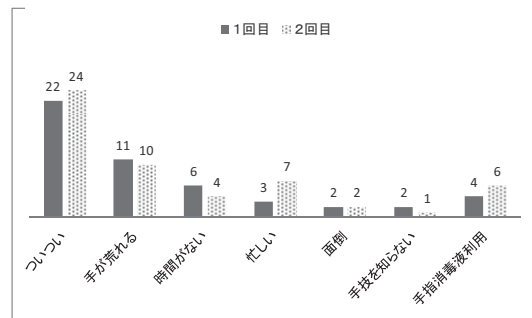


図 3 手を洗うタイミング

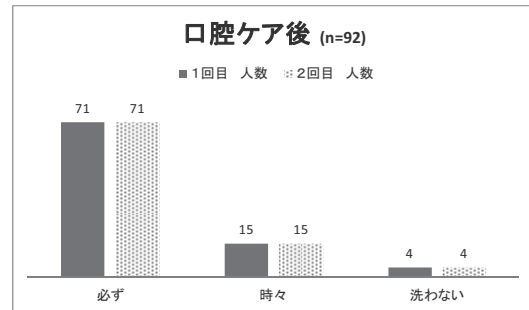
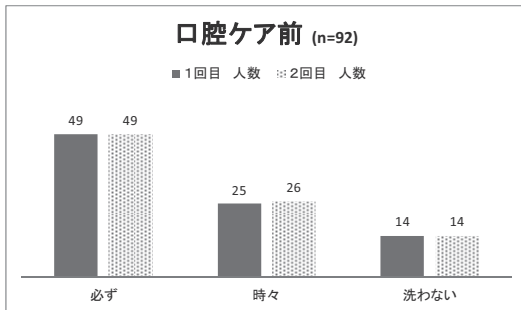
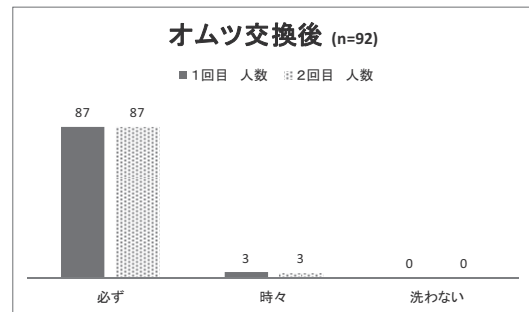
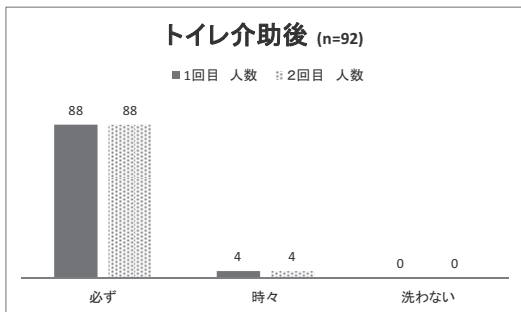


図4 手洗い後の評価 (n=115)

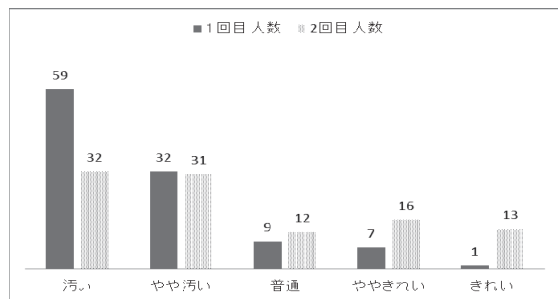
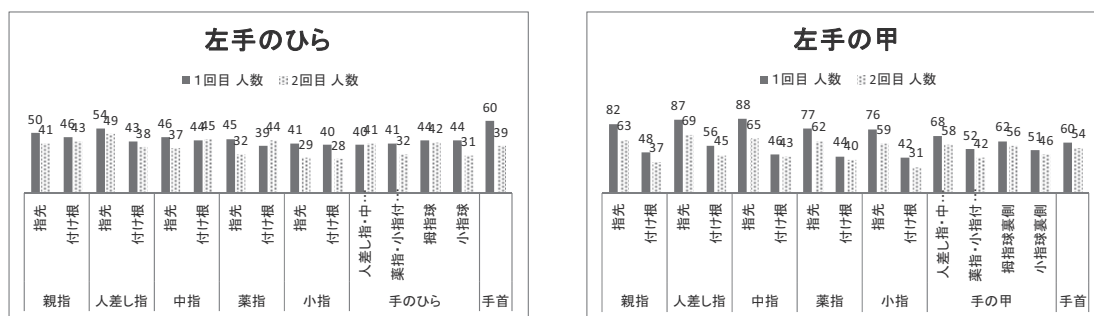


図5 手洗い後の洗い残し (n=115)



4. まとめ

施設アンケート調査結果では、手洗い方法に関する職員への周知は9割であった。しかし、実技研修時の手洗いチェックシートのアンケート項目では、「施設での手洗い研修受講なし」が3割を超えていた。研修を行う側と、現場との認識の「ずれ」が確認できた。

手洗いチェッカーを用いた演習を、一定期間空けて反復した結果、手洗い後の自己評価が向上した。これは、視覚的な汚染部位の自覚により、個人の手洗い技術が改善したためと考えられる。

手の洗い残しが「手の甲」「親指、人差し指、手首」に多いことが明らかになり、今後の研修の際に抑えるポイントとして活用できる。

さらに、この演習により、手荒れ対策として、ハンドケアや石けんの種類を見直した、同僚と手洗いについて話し合ったなどの声が聞かれた。手洗いを個人に任せるだけでなく、組織での取り組みの必要性を施設に提示できたと考える。

手を洗うタイミングについては、変化が見られなかった。その理由として、手洗い場の位置や仕事の流れの中でのタイミングの問題が考えられる。

このことから、施設の感染対策である「手洗い」のポイントについてまとめると、以下の4点となる。

- ① 研修は、マニュアルの周知や講義だけではなく、視覚的に確認できる演習を入れること
- ② 手洗い時に注意すべき洗い残しの多い部分を提示すること
- ③ 手荒れ対策としてのハンドケアや石けんの種類の見直しなど組織として検討すること
- ④ 感染対策の向上のために、手指消毒剤を活用すること

今後、研究成果を基に、施設の感染対策の支援に努め、感染拡大の抑制及び重症化の低減に役立てていきたい。

参考文献

- ・岡本 紀子、松田 ひとみ：高齢者ケアを担う看護者の感染予防に対する意識調査. 感染症雑誌 Vol.25no.6,2010
- ・坂木 晴世：手指衛生遵守向上をめざした取り組み. ICN 実践レポート Vol.3
- ・辻 明良他：特別養護老人ホームにおける感染対策ガイドライン. 三菱総合研究所 2007
- ・市川 高夫訳著：WHO 手指衛生テクニカル・リファレンス・マニュアル 2009

手洗いチェックシート

手洗いチェックシート

施設名: _____

部署: _____

氏名: _____

職階: _____

手洗いについてからの年数 _____

① 手洗いの回数とアンサー

② 手洗いの回数にチェックをつけてください

③ 正しい手洗いの方法を教えてください

④ 手洗いの回数とアンサー

⑤ 手洗いの回数とアンサー

⑥ 手洗いの回数とアンサー

⑦ 手洗いの回数とアンサー

⑧ 手洗いの回数とアンサー

⑨ 手洗いの回数とアンサー

⑩ 手洗いの回数とアンサー

⑪ 手洗いの回数とアンサー

⑫ 手洗いの回数とアンサー

⑬ 手洗いの回数とアンサー

⑭ 手洗いの回数とアンサー

⑮ 手洗いの回数とアンサー

⑯ 手洗いの回数とアンサー

⑰ 手洗いの回数とアンサー

⑱ 手洗いの回数とアンサー

⑲ 手洗いの回数とアンサー

⑳ 手洗いの回数とアンサー

㉑ 手洗いの回数とアンサー

㉒ 手洗いの回数とアンサー

㉓ 手洗いの回数とアンサー

㉔ 手洗いの回数とアンサー

㉕ 手洗いの回数とアンサー

㉖ 手洗いの回数とアンサー

㉗ 手洗いの回数とアンサー

㉘ 手洗いの回数とアンサー

㉙ 手洗いの回数とアンサー

㉚ 手洗いの回数とアンサー

㉛ 手洗いの回数とアンサー

㉜ 手洗いの回数とアンサー

㉝ 手洗いの回数とアンサー

㉞ 手洗いの回数とアンサー

㉟ 手洗いの回数とアンサー

㊱ 手洗いの回数とアンサー

㊲ 手洗いの回数とアンサー

㊳ 手洗いの回数とアンサー

㊴ 手洗いの回数とアンサー

㊵ 手洗いの回数とアンサー

㊶ 手洗いの回数とアンサー

㊷ 手洗いの回数とアンサー

㊸ 手洗いの回数とアンサー

㊹ 手洗いの回数とアンサー

㊺ 手洗いの回数とアンサー

㊻ 手洗いの回数とアンサー

㊼ 手洗いの回数とアンサー

㊽ 手洗いの回数とアンサー

㊾ 手洗いの回数とアンサー

㊿ 手洗いの回数とアンサー

① 手洗いの回数とアンサー

② 手洗いの回数とアンサー

③ 手洗いの回数とアンサー

④ 手洗いの回数とアンサー

⑤ 手洗いの回数とアンサー

⑥ 手洗いの回数とアンサー

⑦ 手洗いの回数とアンサー

⑧ 手洗いの回数とアンサー

⑨ 手洗いの回数とアンサー

⑩ 手洗いの回数とアンサー

⑪ 手洗いの回数とアンサー

⑫ 手洗いの回数とアンサー

⑬ 手洗いの回数とアンサー

⑭ 手洗いの回数とアンサー

⑮ 手洗いの回数とアンサー

⑯ 手洗いの回数とアンサー

⑰ 手洗いの回数とアンサー

⑱ 手洗いの回数とアンサー

⑲ 手洗いの回数とアンサー

⑳ 手洗いの回数とアンサー

㉑ 手洗いの回数とアンサー

㉒ 手洗いの回数とアンサー

㉓ 手洗いの回数とアンサー

㉔ 手洗いの回数とアンサー

㉕ 手洗いの回数とアンサー

㉖ 手洗いの回数とアンサー

㉗ 手洗いの回数とアンサー

㉘ 手洗いの回数とアンサー

㉙ 手洗いの回数とアンサー

㉚ 手洗いの回数とアンサー

㉛ 手洗いの回数とアンサー

㉜ 手洗いの回数とアンサー

㉝ 手洗いの回数とアンサー

㉞ 手洗いの回数とアンサー

㉟ 手洗いの回数とアンサー

㊱ 手洗いの回数とアンサー

㊲ 手洗いの回数とアンサー

㊳ 手洗いの回数とアンサー

㊴ 手洗いの回数とアンサー

㊵ 手洗いの回数とアンサー

㊶ 手洗いの回数とアンサー

㊷ 手洗いの回数とアンサー

㊸ 手洗いの回数とアンサー

㊹ 手洗いの回数とアンサー

㊺ 手洗いの回数とアンサー

㊻ 手洗いの回数とアンサー

㊼ 手洗いの回数とアンサー

㊽ 手洗いの回数とアンサー

㊾ 手洗いの回数とアンサー

㊿ 手洗いの回数とアンサー

経費使用明細

使用内容	金額
手洗いチェッカー 8台	184,800円
手洗い写真撮影費	21,000円
通信費	18,740円
報告書印刷費用	58,800円
消耗品	17,035円
合計	300,375円